

3 音戸の瀬戸公園のブランド価値向上に向けた官民連携による再整備の推進

都市建築技術審議官

提案の要旨

官民連携により音戸の瀬戸公園のブランド価値を向上させ、国内外から多くの観光客が癒やしを求めて来訪し、従業員の雇用や地元への経済効果を波及させるとともに、市民が集い、親しむ交流の拠点となる公園の再整備に必要な支援をお願いします。

現状及び課題

呉市警固屋地区に昭和37年4月に開設された音戸の瀬戸公園は、18.7ヘクタールの広大な面積を有し、瀬戸内海と島々が織りなす景色の中で船舶が行き交う醍醐味あふれるロケーションや平清盛が切り開いたと伝わる音戸の瀬戸を一望できる立地環境にあるほか、春には公園内に植樹された桜やツツジが咲き誇り、市内外から多くの方が来訪する貴重な地域資源です。

こうした優れたポテンシャルを有する公園を活用していくため、民間資金によるホテルや飲食施設の誘致と、呉市による公園の再整備を一体的に行い、公園のブランド価値を向上させ、地域の活性化と観光振興を図ることとしました。

この方針を受け、令和6年11月に公募型プロポーザル方式により事業者を公募し、民間資金による外資系ラグジュアリーホテルと飲食施設の整備を提案する民間事業者を選定し、令和7年4月に基本協定を締結したところです。

さらに、令和7年4月には、国土交通省の「官民連携による地域活性化のための基盤整備推進支援事業」に採択され、現在、公園の再整備に向けた検討を進めています。

本事業により、国内外から多くの観光客が癒やしを求めて来訪し、従業員の雇用や市内への経済波及効果が期待されます。このため、必要な予算を確保し、民間事業者と連携しながら計画的に事業を推進していく必要があります。

取組状況等

○これまでの経緯

令和3年3月	公園内の温浴施設が閉店
令和5年11月 ～令和6年7月	公園活用策を募集するため、「サウンディング型市場調査」を実施
令和6年8月 ～令和6年10月	公園の活用事業者を選定するため、「公募型プロポーザル」を実施
令和6年11月	地域創生ソリューション株式会社を代表企業とする「CCKグループ」を優先交渉権者に選定
令和7年4月	CCKグループと基本協定を締結

○「CCKグループ」構成企業

地域創生ソリューション株式会社、株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション
株式会社広島銀行、ひろぎんエリアデザイン株式会社
ファースト信託株式会社、Banyan Tree Japan（バンヤンツリージャパン）有限会社

○事業予定

	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
呉市	整備計画策定 概略設計	基本・実施設計、再整備工事			供用開始
CCKグループ	企画設計	基本・実施設計 許認可手続	施設整備工事		施設開業

提案の内容

○ 音戸の瀬戸公園の再整備の推進に係る支援

官民連携により音戸の瀬戸公園のブランド価値を向上させ、国内外から多くの観光客が癒やしを求めて来訪し、従業員の雇用や地元への経済効果を波及させるとともに、市民が集い、親しむ交流の拠点となる公園の再整備に必要な支援をお願いします。

音戸の瀬戸公園の概要

公園名	音戸の瀬戸公園
所在	呉市警固屋8丁目地内外
公園種別	都市公園（風致公園）
面積	18.7ha
設置日	昭和37年4月1日



音戸の瀬戸のツツジ



音戸の瀬戸の眺望



公園内からの夕日



瀬戸内海の島々の眺望



温浴施設の跡地



飲食施設の跡地



音戸の瀬戸公園の再整備の内容（予定）

